

第8回 専門家と共に考える災害への備え・地域協働編

～地域における専門家団体の活動と今後の方向～

このたび、専門家団体が構成する災害復興まちづくり支援機構では、東京都と締結している「復興まちづくりの支援に関する協定」に基づき、地域における様々な連携活動等の「地域協働の取組事例」の紹介や、首都直下地震への備えと専門家の支援のあり方などについて、参加者の皆様とともに考えることを目的に、復興まちづくりシンポジウムを開催することとなりました。

■日時：平成26年7月16日(水)
14時～17時(開場13時30分)

■場所：東京都庁第一本庁舎5階 大会議場

■プログラム(予定)

(1) 地域における取組事例(地域・発表団体)

- ① 墨田区災害復興支援組織の活動
(墨田区・日本建築家協会)
- ② 地元9土業と区との災害時相談ネットワーク
(台東区・東京弁護士会)
- ③ 豊島区震災復興まちづくり訓練への支援
(豊島区・東京都不動産鑑定士協会)
- ④ 狭あい道路の解消に向けた取組み
(大田区・東京土地家屋調査士会)
- ⑤ 町会や企業と連携した訓練の実施
(新宿区・東京司法書士会)
- ⑥ 秋葉原駅周辺地区帰宅困難者対応防災訓練の支援
(千代田区・日本技術士会)
- ⑦ 中小企業のBCP策定支援
(板橋区・東京都中小企業診断士協会)
- ⑧ 東日本大震災や大島土砂災害の被災者への
総合相談など(支援機構)

(2) 取組事例をふまえた討論とまとめ

首都直下地震への備えと専門家の支援のあり方

■主催：災害復興まちづくり支援機構、東京都(共催)

■参加費：無料

■交流会：終了後、交流会を実施(参加任意・3,000円)

■問い合わせ シンポジウム実行委員会事務局
(東京都行政書士会内) 電話 03-3477-2881



「災害時避難路の検証・路上放置物」
(墨田区立花・平成23年11月)



「震災復興まちづくり訓練」
(豊島区雑司が谷・平成25年6月)



「地域で連携した震災対策訓練」
(新宿区本塩町・平成26年1月)



「帰宅困難者対応およびシェイクアウトの訓練」
(千代田区秋葉原・平成26年3月)

(参考) 復興まちづくりの支援に関する協定とは

東京都と災害復興まちづくり支援機構(東京都行政書士会等17団体)は、被災後の復興まちづくりを円滑に実施し、被災住民の生活の早期安定を図るため、専門家等で構成する復興まちづくり支援班の派遣、平常時からの情報交換や訓練実施などを内容とする協定を締結しています。

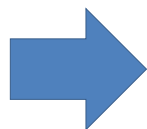
FAX送信用

復興まちづくりシンポジウム

第8回 専門家と共に考える災害への備え・地域協働編
～地域における専門家団体の活動と今後の方向～

災害復興まちづくり支援機構 + 東京都（共催）

FAX用
申込先



第8回 専門家と共に考える災害への備え
シンポジウム実行委員会事務局
(東京都行政書士会内)

FAX 03-3463-0669

**申込
方法**

上記FAX番号までお申込みください。Webサイトからもお申込みができます。
<http://j-drso.jp/SpeeeverForm/form/fukko2014>

参加申込書

平成26年7月16日（水）開催の標記シンポジウムに参加します。

ふりがな（必須）	
氏名 （必須）	
団体名	
連絡先 （いずれか必須）	TEL : ----- FAX : ----- メール :
交流レセプション 参加	<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない (参加費3,000円を当日申し受けます)

※本申込書にていただいた個人情報、個人情報保護法及び関係法令に基づき適正に管理・保護いたします。本シンポジウムの出席状況を把握・管理する目的以外の利用や、第三者への提供を行うことはありません。

※定員に達しお申込みの受付ができない場合を除き、事務局からお申込みに対する返信はいたしません。また受付票等の発行は行いませんので、ご了承下さい。